



よい歯の コンクール



「高齢者及び親と子のよい歯のコンクール」が5月14日、健康づくりセンター「プラム」で開催されました。歯科医師西村先生が高齢者の部4名と親と子の部4組の審査を行い、参加者すべてが優秀賞を受賞しました。

町では「8020」運動（80歳で20本以上自分の歯を保つ）をめざし各種事業を実施しています。今回高齢者第1位の清田さんは30本、堀越さんは25本、土屋さん夫婦は24本、21本自分の歯があり、まさに8020が実践されていました。また親子の部4組のうち3組は母親が、1組は父親が参加し、近藤さん親子が見事1位に輝きました。町では昨年度から「乳幼児のぴかぴかハッピー大作戦」を行いむし歯予防に努めた結果、各種健診で、1歳6か月児（6.8↓3.5%）2歳児（16.5↓15.6%）・3歳児（44.1↓42.8%）に虫歯保有率が減少しました。今後も8020を目指し歯の健康づくりを推進します。

出場者《敬称略》

○高齢者の部

1位 清田 恒雄81歳 栗山 4
堀越 昭三80歳 古川
土屋 政治80歳 小田部

○親と子の部

1位 近藤 華人 奈々子
【子】 【親】 栗山南部2

井上 陽文・智好 本町3

土屋 海宮・芙美子 大島団地

海保 千尋・文字 道貫



▲コンクールに参加されたみなさん

「高齢者の部」は80歳以上で自分の歯が20本以上ある方、親と子の部は平成20年度3歳児健診で歯や噛み合わせなどの状態が良かった幼児とその親です。

親子で田植え

南条小学校

「やまゆり学級」

南条小学校家庭教育学級「やまゆり学級」で田植え体験が5月1日行われました。

田植えには、1・2年の児童と保護者約20組が参加し、泥だらけになりながら、昔ながらの手植えでの田植えを体験しました。9月には、児童らによって刈り取りがされるそうです。



▲防犯協会指導員の啓発活動

戸締まりはだいじょうぶ!!

《町防犯協会》

地域の防犯意識を高めようと、町防犯協会指導員と山武警察署員が5月10日、光地域の各家庭を訪問し、空き巣ねらいや振り込め詐欺等のチラシを配布し注意を呼びかけました。

